

〇〇〇〇〇株式会社 御中

NIKKEI
Integrated Report Award
2021

一次審査結果レポート

2022年2月

日本経済新聞社

NIKKEI Integrated Report Award 2021 審査結果レポート

謹啓 平素は日本経済新聞社に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
 先般ご賛同いただきました「NIKKEI Integrated Report Award 2021」について、貴社の審査結果レポートをまとめました。
 来年度以降の統合報告書を一層充実したものにすため、ご参考にしていただければ幸いです。

敬具

★審査方法について

審査は2021年11～12月に実施し、機関投資家など36の企業・団体と研究者・コンサルタントからなる個人19名の皆様にご協力いただきました。

審査は10の審査項目について、5段階で採点しています。

1冊の統合報告書を5名の審査員に採点してもらい、各項目ごとに最高点・最低点を除いた3名の得点を採用・集計し、
 10項目すべてを合計したものをトータルポイントとしました。本レポートでは項目別・審査員別得点、項目別コメントを集約しています。
 同時に資料として参加企業全体の中での貴社の相対的な位置付け、全体および項目別のポイント上位企業一覧を添付しております。

以上、ご査収のほどよろしくお願い申し上げます。

日本経済新聞社 メディアビジネス イベント・企画ユニット

目次

ごあいさつ	1	比較グラフ	8
審査結果	2	受賞企業・審査項目別ポイント上位企業	9～12
審査項目別コメント	3～7		

	テーマ	(満点)	Judge A	Judge B	Judge C	Judge D	Judge E	中3名計 (*1)	中3名 全社平均	5名合計 (*2)	5名合計 全社平均
(1)	企業価値創造プロセス描写のストーリー性	(10 pt)							22.1		36.4
(2)	トップマネジメントのメッセージ	(10 pt)							22.6		37.3
(3)	長期企業価値創造を実現するためのマテリアリティの抽出	(10 pt)							21.2		35.1
(4)	中長期財務政策と事業ポートフォリオ管理	(10 pt)							19.0		31.6
(5)	意欲的で緻密な中長期経営計画の設定	(10 pt)							19.7		32.7
(6)	投資家の分析に必要十分な財務情報	(10 pt)							20.0		33.3
(7)	コーポレートガバナンス・システムの整備	(10 pt)							21.1		35.0
(8)	取締役会の質的充実度(モニタリングボードとしての機能発揮、 社外取締役の機能発揮)	(10 pt)							19.8		33.2
(9)	企業特性にあった重要な環境・社会項目の抽出とKPIの提示	(10 pt)							21.5		35.4
(10)	サステナビリティ・ガバナンスの運営状況とその評価	(10 pt)							19.5		32.3
TOTAL POINTS		(100 pt)	0	0	0	0	0	0	206.5	0	342.4

*1 「中3名計」は各項目ごとに最高点、最低点を除いた中3名(アミかけ部分)の合計、中3名全社平均は参加290社の中3名計の平均点

*2 「5名合計」は審査員5名のポイントの単純合計、5名合計全社平均は参加290社の5名合計の平均点

貴社のポイント(100pt満点)	(全社平均)
0.0 / 100	68.8

10	8	6	4	2
左に近い	どちらかといえば左に近い	左と右の中間	どちらかといえば右に近い	右に近い

(1) 企業価値創造プロセス描写のストーリー性

統合報告全体を読んでみて企業価値創造プロセスがよく理解できかつ納得できる構成となっている。	10	8	6	4	2	各パートの内容がばらばらで一気通貫したストーリーに乏しい。	(コメント)
Judge A							
Judge B							
Judge C							
Judge D							
Judge E							

(2) トップマネジメントのメッセージ

トップの発する経営哲学・理念が明瞭で、時代を超え説得力があり、経営課題克服への情熱を感じる。	10	8	6	4	2	形式的・情緒的・抽象的すぎる表現にとどまっており空疎な感じがする。	(コメント)
Judge A							
Judge B							
Judge C							
Judge D							
Judge E							

(3) 長期企業価値創造を実現するためのマテリアリティの抽出

当該企業の業容に即し考え抜かれたマテリアリティが抽出されている。重要項目に設定した理由も明記されている。	10	8	6	4	2	マテリアリティ抽出の理由が示されていない。説明に整合性がない。	(コメント)
Judge A							
Judge B							
Judge C							
Judge D							
Judge E							

(4) 中長期財務政策と事業ポートフォリオ管理

投資計画・株主還元方針が明確に整合性をもって記されておりかつ事業ポートフォリオ管理方法についても詳細に示されている。	10	8	6	4	2	簡単な配当政策や事業ポートフォリオ政策が単に示されているだけである。	(コメント)
Judge A							
Judge B							
Judge C							
Judge D							
Judge E							

(5) 意欲的で緻密な中長期経営計画の設定

中長期経営計画が意欲的かつ現実的である。細部にわたり緻密に設計されている。	10	8	6	4	2	中長期経営計画の記述に整合性がとれておらずかつ実現可能性が低い。	(コメント)
Judge A							
Judge B							
Judge C							
Judge D							
Judge E							

(6) 投資家の分析に必要十分な財務情報

投資家の分析に必要十分な財務情報が的確に開示されている。セグメント情報、主要品目の売上情報、財務KPI等も詳細に記されている。	10	8	6	4	2	最低限の財務情報の準拠にとどまっている。	(コメント)
Judge A							
Judge B							
Judge C							
Judge D							
Judge E							

(7) コーポレートガバナンス・システムの整備

2021年改訂コーポレートガバナンス・コードの内容を先取りした仕組みが整っている。	10	8	6	4	2	形式的で最低限の準拠にとどまっている。	(コメント)
Judge A							
Judge B							
Judge C							
Judge D							
Judge E							

(8) 取締役会の質的充実度(モニタリングボードとしての機能発揮、社外取締役の機能発揮)

取締役会の活動内容、社外取締役の活動、取締役会評価の状況が十分記述されている。	10	8	6	4	2	取締役会の活動状況が生き生きと伝わってこない。ポジティブな側面のアピールのみに終始している。	(コメント)
Judge A							
Judge B							
Judge C							
Judge D							
Judge E							

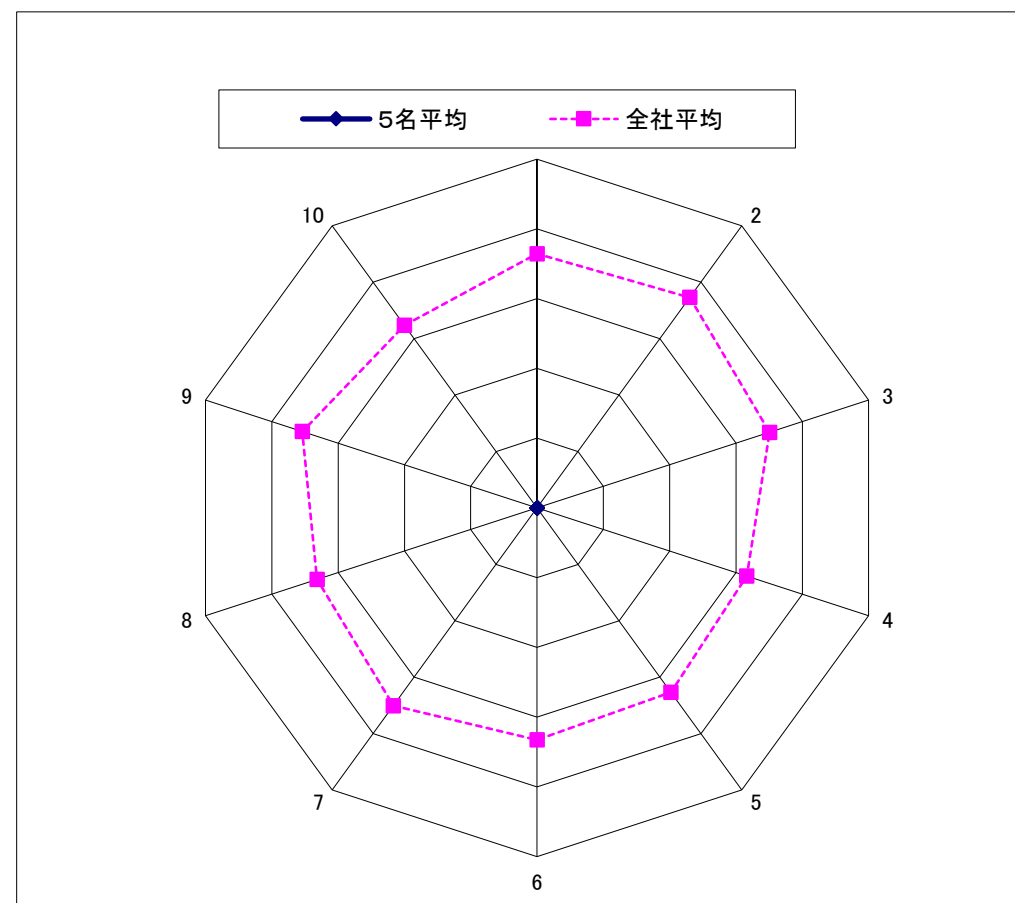
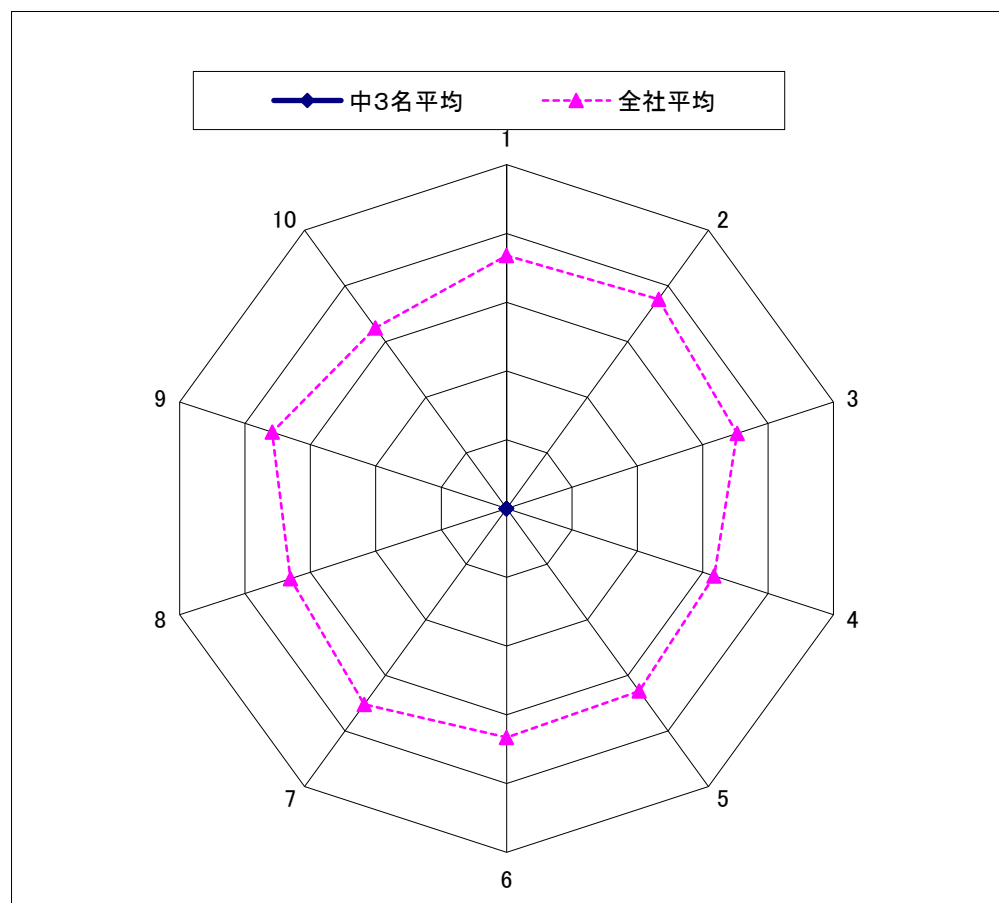
(9) 企業特性にあった重要な環境・社会項目の抽出とKPIの提示

ESGのうち環境・社会への側面につき企業特性に応じた重要項目の活動およびKPIの提示が十分なされている。	10	8	6	4	2	重要項目がなぜピックアップされたかの説明がない。KPIが適切に選択されていない。KPIの設定が意欲的でない。	(コメント)
Judge A							
Judge B							
Judge C							
Judge D							
Judge E							

(10) サステナビリティ・ガバナンスの運営状況とその評価

企業においてサステナビリティ活動を円滑に促進するための仕組みが整い適切な評価がなされている。	10	8	6	4	2	企業全手体としてどのようにサステナビリティ活動を進めてゆくかについての方針が不明確。	(コメント)
Judge A							
Judge B							
Judge C							
Judge D							
Judge E							

比較グラフ



1	企業価値創造プロセス描写のストーリー性
2	トップマネジメントのメッセージ
3	長期企業価値創造を実現するためのマテリアリティの抽出
4	中長期財務政策と事業ポートフォリオ管理

5	意欲的で緻密な中長期経営計画の設定
6	投資家の分析に必要十分な財務情報
7	コーポレートガバナンス・システムの整備

8	取締役会の質的充実度(モニタリングボードとしての機能発揮、社外取締役の機能発揮)
9	企業特性にあった重要な環境・社会項目の抽出とKPIの提示
10	サステナビリティ・ガバナンスの運営状況とその評価

受賞企業

<p>グランプリ</p>	
<p>準グランプリ</p>	
<p>特別賞</p>	
<p>優秀賞</p>	

五十音順

項目別上位企業

【中 3 名 合 計】

(1) 企業価値創造プロセス描写のストーリー性		point
1		
1		
1		
1		
1		
1		
1		
1		
(2) トップマネジメントのメッセージ		point
1		
1		
1		
1		
1		
1		
1		
1		
1		
1		
(3) 長期企業価値創造を実現するためのマテリアリティの抽出		point
1		
1		
1		
1		
1		
1		
1		
(4) 中長期財務政策と事業ポートフォリオ管理		point
1		
1		
1		
1		
1		
1		

【5 名 合 計】

(1) 企業価値創造プロセス描写のストーリー性		point
1		
1		
3		
3		
3		
3		
3		
(2) トップマネジメントのメッセージ		point
1		
1		
1		
(3) 長期企業価値創造を実現するためのマテリアリティの抽出		point
1		
1		
1		
1		
1		
1		
(4) 中長期財務政策と事業ポートフォリオ管理		point
1		
1		
1		

項目別上位企業

【中 3 名 合 計】

(5) 意欲的で緻密な中長期経営計画の設定		point
1		
1		
1		
(6) 投資家の分析に必要十分な財務情報		point
1		
1		
1		
1		
(7) コーポレートガバナンス・システムの整備		point
1		
1		
1		
1		
1		
1		
1		
1		

【5 名 合 計】

(5) 意欲的で緻密な中長期経営計画の設定		point
1		
1		
3		
3		
3		
(6) 投資家の分析に必要十分な財務情報		point
1		
2		
3		
3		
3		
(7) コーポレートガバナンス・システムの整備		point
1		
1		
1		

項目別上位企業

【中 3 名 合 計】

(8) 取締役会の質的充実度(モニタリングボードとしての機能発揮、社外取締役の機能発揮)		point
1		
1		
1		
1		
1		
(9) 企業特性にあった重要な環境・社会項目の抽出とKPIの提示		point
1		
1		
1		
1		
1		
(10) サステナビリティ・ガバナンスの運営状況とその評価		point
1		
1		
3		
3		
3		
3		
3		
3		
3		
3		

【5 名 合 計】

(8) 取締役会の質的充実度(モニタリングボードとしての機能発揮、社外取締役の機能発揮)		point
1		
1		
3		
3		
(9) 企業特性にあった重要な環境・社会項目の抽出とKPIの提示		point
1		
1		
1		
1		
1		
(10) サステナビリティ・ガバナンスの運営状況とその評価		point
1		
1		
1		
1		